

八丈島 水産だより

12月号
2021年



ストレチア



横間海岸からの景色

11月下旬以降は気温がさらに下がり、八丈島も気付けば冬を迎えていました。寒い日が続きますが、最近(さいきん)は久しぶりのイベント(ひさ)が開催(かいさい)されたり、観光客(かんこうきゃく)が増えてきたりと、島内(とうない)の雰囲気(ふんいき)は温ま(あた)っているような気が(き)します。さて、2021年(ねん)もまもなく(お)終わ(ことし)りますが、今年(さかな)もいろいろな魚(た)を食べ(た)られたでしょうか？ 来年(らいねん)も八丈島(はちじょうしま)の美味(おい)しい魚(さかな)がたくさん獲(と)れて、多く(おお)の人が口(ひとくち)にできることを願(ねが)っています。

■ 最近(さいきん)の漁(りょう)模様(もよう) (漁獲(ぎょかく)！ クロマグロ(だい)第(ごう)1号(ごう)！)

11月(がつ)は上旬(じょうじゅん)と下旬(げじゅん)に長い時化(ながしけ)があり、漁師(りょうし)さんはその合(あい)間(ま)の凧(なぎ)を見て出漁(しゅつりょう)しました。また今月(こんげつ)に限(かぎ)らず、今年(ことし)は例(れい)年(ねん)に比(ひ)べて時化(しけ)が多く(おお)、通年(つうねん)で出漁(しゅつりょう)日(び)が減(へ)った漁師(りょうし)さん(お)が多い(お)ようです。

また、11月(がつ)は今(こん)シーズン(はつ)初(みずあ)めのクロマグロ(みずあ)が水揚(みづあ)げされまし(た)！ クロマグロ(るい)はマグロ類(なか)の中で最(も)も大(お)きく、値段(ねだん)も高(たか)い魚(さかな)です。今(こん)後の好漁(こうりょう)が期(き)待(たい)されます。



クロマグロ
(体長約2m、体重約160kg)

■ 八丈島(はちじょうしま)のマグロ(きいろ)といえば黄(きいろ)色(いろ)のかっ(か)こい(こい)い(い)〇〇〇(〇〇〇)マグロ(マグロ)！



キハダ
(体長約1.3m、体重約30kg)

上の記事(うへ)でも書(か)いたように、クロマグロ(さいだい)は最大(さいこうきゅう)で最高級(さいこうきゅう)のマグロ(はちじょうしま)ですが、八丈島(はちじょうしま)で最(も)もポピュラー(もつと)なマグロ(もつと)といえば、「キハダ(キハダマグロ) (なまえどお)」です。名前(なまえ)通り(きいろ)の黄(きいろ)色(いろ)い肌(はだ) (たいしよく) (体色) (なが) (の) (だいにせ) やビレ(とくちよう)、長(なが)く伸(の)びる第二背(だいにせ)ビレ(とくちよう)としり(とくちよう)ビレ(とくちよう)が特(とく)徴(ちよう)です。これ(これ)から(から)の時期(じき) (い) (ず) (し) (よ) (う) (あ) (ぶ) (ら) の時(とき)期(き) (あ) (い) (し) (ゆ) (ん) (む) (か) (は) (ち) (じ) (ょう) (ま) (ぎ) (よ) (き) (よ) (う) (じ) (せ) (い) (ぶ) (か) (こ) (う) (て) (づ) (く))), 伊豆諸島(はちじょうしま)のキハダ(きいろ)は脂(あぶら)が(あ)り、と(と)も美味(おい)しい旬(しゆん)を迎(むか)えます。八丈島(はちじょうしま)漁協(りょうきょう)女(に)性(せい)部(ぶ) (か) (こ) (う) (て) (づ) (く) ではツナ(か)に加工(か)して、手(て)作(つく)り(り) (とうない) (はんばい) ツナパン(か)やツナ(か)サラダ(か)として島内(とうない)で販(はん)売(ばい)しています。

八丈島(はちじょうしま)では10kg(じゅうきゅう)までは「メジ」、10kg(じゅうきゅう)以上(いじょう)は「キメジ」や「キハダ」と呼(よ)ばれるよ(よ)！